

令和5年度 第7回豊田市藤岡南地域会議 議事録

開催日時	令和5年10月31日(火)	開会	閉会
		19時00分	20時30分
会場	藤岡南交流館 多目的ホール		
出席者	委員 12名出席(欠席者:飯伏委員、小野委員、鈴木淑子委員、平野委員、森井委員)		
	藤岡支所 山田支所長、佐藤副支所長、林担当長、中村		
	山田市議		
次第	1 「豊田市民の誓い」唱和 2 開会 藤岡南地域会議会長あいさつ 3 協議 (1) 諮問「第9次総合計画の方向性について」(意見交換) 4 報告 (1) 委員からの報告(各団体の活動など) (2) 第10期(令和6・7年度)地域会議委員選考について ・第1回代表者会議の報告について ・第1回選考委員会の報告について ・第10期への委員継続の意向確認について		

■議事(要約)

3 協議

(1) 諮問「第9次総合計画の方向性について」(意見交換)

前回の定例会では『藤岡南地区だからこそできる実現可能なまちづくりの姿・役割』について検討した。今回は、引き続き委員の意見を基に、新たな提案や現在の意見への追加、空欄箇所の提案などの意見交換を行った。次回定例会では、意見をまとめて、答申書(案)を検討することとした。

主な意見

- ・藤岡南交流館、小学校、中学校、西中山自治区区民会館を会場として開催する藤岡南ふれあいフェスティバルは、歩いて移動できる圏内に施設があるため、子どもから大人まで参加しやすく、自治区同士のつながりを感じる。地区内にシンボリック施設の有存在があるとよい。
- ・イベントで本当につながりができるのか、心のつながりはまだ欠けている。自治区の行事で住民がつながってきたが、参加しない人も増えてきた。小さなつながりも持つことも大切。心のふれあいを感じることを取り入れたほうがよい。
- ・子どもがいないと出掛けられない施設もあるが、イベントがあれば出掛けやすい。オカリナコンサートなど、広い世代が関われることにチャレンジしてもよい。
- ・自主避難場所が猿投地区の施設に定めている。防災対策は、藤岡南地区だけで防災訓練に取り組むのではなく、隣接地区とも連携が必要。

4 報 告

(1) 委員からの報告（各団体の活動など）

委員からの報告はなかった。

(2) 第10期（令和6・7年度）地域会議委員選考について

第1回代表者会議、第1回選考委員会の報告を行った。また、第9期地域会議委員の次期地域会議委員の継続意思を確認した。

【今後の開催予定】

第8回地域会議（11月28日（火）午後7時から藤岡南交流館 多目的ホール）